

前線に伴う降雨による防災情報（第1報）

前線に伴う大雨の影響により、最上川ダム統合管理事務所所管の寒河江ダムの流入量が洪水流量（毎秒200m³）に達したため、令和6年7月3日22時40分に、最上川ダム統合管理事務所災害対策支部「警戒体制」を設置しました。

1. 災害対策支部（体制）

災害対策支部（警戒体制）設置

令和6年7月3日22時40分

2. 今後の見通し

寒河江ダムでは、降雨により徐々に流入量が増加している状況です。今後の降雨の状況によっては、さらに、ダム下流の河川で水位が急激に上昇する可能性がありますので、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158

管理課長 アサノ 浅野 タカオ 隆郎（内線331）

電話 0237-75-2311（代表）

寒河江ダム

ダム貯水位： 標高 387.9m

ダム流入量： 約 209m³/s

ダム放流量： 約 57m³/s (発電のための放流含む)

流域平均時間雨量：1時間に 9.2mm (7月3日 21時00分 ~ 7月3日 22時00分)

流入平均累計雨量：降り始めから 43mm (7月3日 11時50分 ~ 7月3日 22時00分)

